

楽しかったよ！林間学校！！



再開2年目の「近江の杜林間学校」も、「おはようございます。」の元気なあいさつで始まりました。

拝殿での参拝の後、勸学館で行われた開

校式では、宮司の網谷様から「天智天皇様をおまつりしている近江神宮で五つの約束を守ったり、何事にもチャレンジしたりして、いろいろなことを身につけてください。」と励ましの言葉をいただきました。

今回も小学校や保育園の先生と、子どもたちと一緒に活動することが大好きな10人の大学生が指導に当たりました。学年はもとより、学校もちがう子どもたちどうしが一緒になって仲よく遊んだり、学んだりする林間学校の4日間は、いつもの学校生活では味わえない楽しさでいっぱいでした。

「チャレンジ！」



林間学校では毎回、子どもたちが楽しく歌える曲をテーマソングに選んで歌っています。今回のテーマソングは「チャレンジ！」です。作詞は高校で国語の先生をされている館内浩二さん、作曲は音楽講師をされている妻の聖美さんです。「やりたいことがあるなら思いっきりやろう」から始まる歌詞は、子どもたちが主役になっているいろいろな活動を創り上げてほしいと願う林間学校の目的にもぴたりです。「チャレンジ！」は躍動感のあるアップテンポの曲で、キャンプファイヤーでは先生方が考えた振り付けに合わせてみんなでダンスを楽しむこともできました。

工作（折り染めのうちわ）

今年の工作は暑い夏にぴったりの「折り染めのうちわ」です。三角に折り重ねた和紙の頂点や辺をいろいろな色の染料につけて染めて広げます。慎重に広げながらあらわれる色とりどりの模様は子どもたちは大喜びでした。和紙が乾いた次の日に、うちわの骨に貼りました。自分で作った世界で1つだけのうちわで扇ぐ風の心地よさに、子どもたちはみんな満足そうな顔をしていました。林間学校の思い出の品になればと願っています。



「かるた」教室



今年も「大津あきのた会」の皆様にご協力いただいて、小倉百人一首のお話を聞いたり、競技かるたの実演を見せていただいたりしました。チームに分かれたかるた取りや、競技かるたの体験もあり、子どもたちは真剣に札を取り合っていました。

グループ活動（ワンダーランド）

1年生から6年生の子どもたちがひとつのグループになって、グループ活動を行い、みんなで役割を分担したり、互いに協力しあったりして、「おうみのもりのワンダーランド」の準備をしてきました。最終日の7日には、水槽に泳ぐ生き物を釣りざおで釣ったり、細かくちぎった新聞紙の中から宝物をさがしたりと子どもたちのアイデアあふれる楽しいお店が開店し、行列のできるお店も出るほど大盛況でした。また来年、どんなアトラクションが登場するか今から楽しみです。



サラダうどん



今年の「つくってたべよう！」は「サラダうどん」でした。机の上にうどんやワカメ、カットレタス、ゆでたシメジ、ツナフレークなどが並べられ、自分が食べる分をビュッフェの要領で盛り付けていきました。材料は多めに用意したのですが、おかわりをする子どもたちも多くてどのグループもほぼ完食でした。

キャンプファイヤー



近江の杜に夕闇が訪れたところに「キャンプファイヤー」が始まりました。おごそかな点火の式の後には、「林間学校に行こう

よ！」のゲーム、ワンダーランドの紹介を兼ねた各班の発表、テーマソング「チャレンジ！」のダンスなどで大いに盛り上がりました。各班の発表はワンダーランドに向けた思いがあふれていて素晴らしかったです。元気な歌声や歓声が森いっぱい響き渡り、心に残る楽しいひとときになりました。



さようなら さようなら
また来年会いましょう！

たくさんの思い出を、一人ひとりの子どもたちの心に残して、第55回近江の杜林間学校を無事終了することができました。なごり惜しいですが、これで皆様とも1年間のお別れとなります。また来年の「近江の杜林間学校」で、ひとまわり大きく成長した子どもたちと会えることを楽しみにしています。

お知らせ！



令和6年度の「近江の杜林間学校」の開催日程が決まりました。募集のお知らせは4月ごろに近江勸学館のホームページに掲載の予定です。

令和6年8月5日（月）から8日（木）の4日間

問い合わせ先 近江勸学館

077-524-3905 Mail:tendizaidan@r6.dion.ne.jp